

平成27年10月14日
京都市保健福祉局
長寿社会部長寿福祉課

平成27年度高齢社会対策実態調査に係る業務委託に関する受託事業者の公募に係る参加希望者からの質疑に対する回答について

標記の件について、下記のとおり回答する。

記

1 宛名データに関することについて

(1) 質問事項

- 提供いただく宛名データの受け渡し媒体（CD-R, USB, 等）について教えてほしい。また、データの一つとして、個人を特定できる番号（被保険者番号, 住民コード等）については、提供していただけるのか。
- 外字ファイルの提供はあるのか。また、外字ファイルを使用するにあたって別途必要なソフトはあるのか。

(2) 回答

宛名については、京都市において宛名ラベルを出力し、それを事業者に配付することを想定しています。

そのため、宛名の出力は必要ありませんが、封筒への宛名ラベルの貼付け作業が必要となります。

2 納品・回収について

(1) 質問事項

- 調査票, 結果表などの完成品の納品は郵送（信書便）でよいのか。
- 自治体様に返却された調査票を弊社が回収する方法については、着払い伝票をお渡しし、郵送（信書便）で対応いただくことは可能か。
- 訪問回収が必須の場合は訪問回数を教えてほしい。
- 調査票発送費, 料金受取人払いの郵送費は委託者が負担するという認識でよいのか。

(2) 回答

個人情報を伴わない成果物の納品は郵送（信書便）で差し支えありませんが、個人情報を伴うものについては、原則、手渡しによることとします。

アンケート調査表自体には、個人が識別される情報が含まれていないため、郵送による対応が可能ですが、より安全性の高い回収が望まれます。

その他、詳細については、契約事業者と協議により決定してまいります。

3 チェックリスト発送業務について

(1) 質問事項

- 仕様書に印刷物の仕様がいないものに関しては、こちら側から提案することができるのか。

(2) 回答

特に指定をしておりません。事業者からの提案も踏まえたものとさせていただきます。

4 成果品について

(1) 質問事項

- 事業実施報告書の仕様を教えてください。
- 事業実施報告書の製本方法について教えてください。

(2) 回答

今年度の調査・研究によって固まるため、正確な数値は固まっておりませんが、平成17年度に実施した際には、300ページの報告書をまとめたものであり（製本したもので、黒色単色で、章の部分のみ、カラー用紙としたもの。）、今回も、同等のものを想定しています。

5 プロポーザルについて

(1) 質問事項

- プレゼンテーションの際に、プロジェクターを使用することは可能か。その場合、スクリーン（またはスクリーンの代わりとなる壁）をお借りすることはできるのか。
- プレゼンテーション当日にプロジェクターで使用する資料は、説明用に様式を変更したものでもよいのか。（例：見やすいようにアニメーション等の追加）

(2) 回答

プレゼンテーションを実施する場合には、プロジェクターの利用希望の場合に応じて調整させていただきます。ただし、プレゼンテーション当日に使用する資料については、企画書として提出した資料とし、様式の変更等は認めますが、新たな事項の追加は評価の対象とはなりません。

6 その他の質問に対する回答について

(1) 発送時期などスケジュールは決定しているのか。また、提案によりスケジュール調整は可能か。

回答：以下のスケジュールで進めることとしています。細かなスケジュールは、調整が可能と考えています。

11月中旬 アンケートの発送
調査期間（2週間程度）

1 2月末 アンケート集計の結果の取りまとめ

1月～3月 アンケート分析・報告書作成

- (2) 集計ソフトの作成および提出とあるが、指定の集計ソフトはあるのか。また、集計ソフトは、どのようなものを想定しているのか。

回答：集計ソフトについては、特に定めておりません。ただし、後日、当方でも、集計結果を分析しますので、入力データについて、エクセルでも読み出しが可能なものとしていただく必要があります。

- (3) 検討会および市職員の打合せにおいて、出席の想定頻度（過年度実績経験などをもとに）及び資料作成の想定内容、その他運営支援業務を教えてください（会場運営、日程調整、委員アテンド、資料配布、飲料準備、ネームプレート準備、議事進行、資料説明、委員報酬、資料作成旅費支払い等）。

回答：検討会については、1月から3月までの間に、最大で3回程度開催することを想定しています。過去の同種の事業の際には、会場運営、日程調整、資料配布などの準備を委託事業に含んでお願いしておりましたが、今回の検討会ではこれらの作業は、京都市において分担することとしておりますので、対応いただく必要がありません。また、高齢社会実態調査のみを委託した平成17年度には、アンケート調査の素案の段階から委員会に参画いただいておりますが、今回は、すでにアンケート調査の質問等をまとめております。

- (4) 聞き取り調査に使用する調査票の印刷業務は委託内容に含まれているのか。

回答：含まれておりません。京都市において対応する予定です。

- (5) 別紙1：7留意事項：(3) 関係機関との連携において、「研修等に反映させること。」との記載について、具体的な内容を教えてください。

回答：調査に係る検討会や本市職員との打ち合わせを指します。

- (6) 支払方法を月々または複数回に分けることや契約後に協議することは可能か。

回答：公募に関する説明書にもあるとおり、成果物を検査した後の一括払を行うこととします。この点については、公募の中で明示している項目でもあり、原則として、協議により支払方法を変更することはできません。

- (7) 前回の契約企業と金額をお教えてください。

回答：平成22年度時点の調査は、以下のとおりとなります。ただし、当時の調査は、すこやかプラン策定のためのすこやかアンケートと同時に実施したものであることを申し添えます。

平成22年度：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所
(5,985,000円)

- (8) 今回の選考基準の配点等を教えてください。

回答：業務実施体制と業務実施方針及び手法及び経費を提出いただいた企画書から評価し、これにプレゼンテーションの内容を加点することとします。業務実施体制については、スタッフの経験や人数などの状況のほか、こ

れまで受託された実績や個人情報保護体制などから評価を行います。

(35点満点)

業務実施方針及び手法については、業務内容の理解度や業務内容の妥当性について評価することとしております。(40点満点)

その他、プレゼンテーション等(25点満点)で評価を行います。

(9) 提出書類はホチキスや冊子にしての提出で差し支えないか。

回答：差し支えありません。